

ともた談話

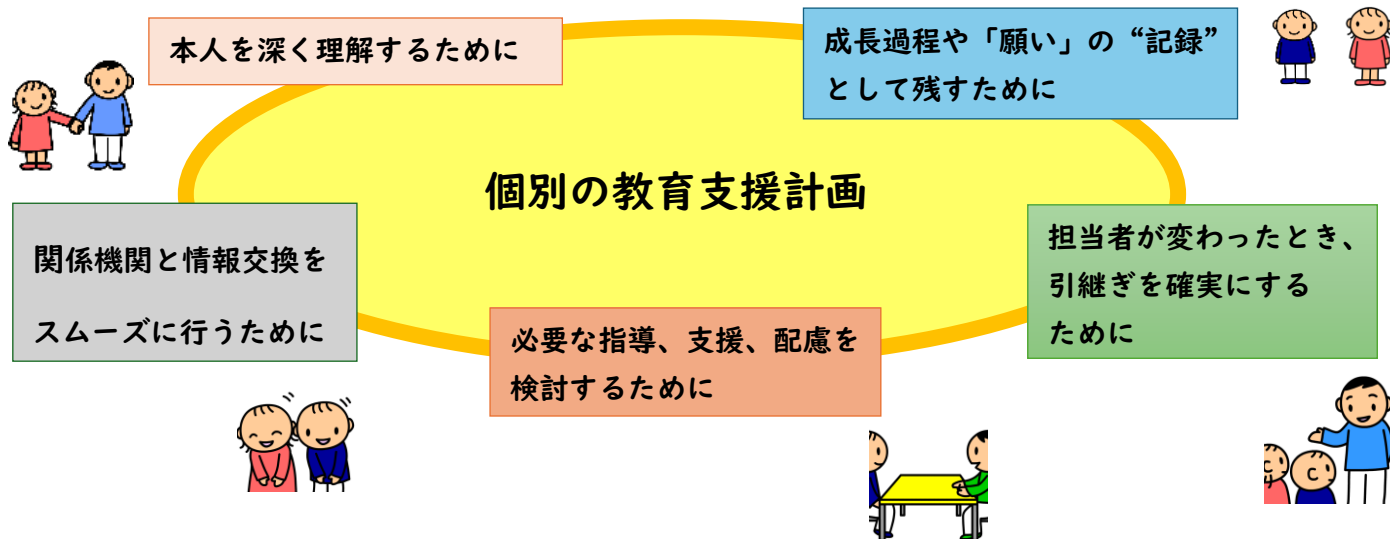


令和 7 年 (2025 年) 5 月 1 日発行

本号では、個別の教育支援計画の様式を変更することになったため、内容や変更の経緯について掲載しています。是非ご一読ください。

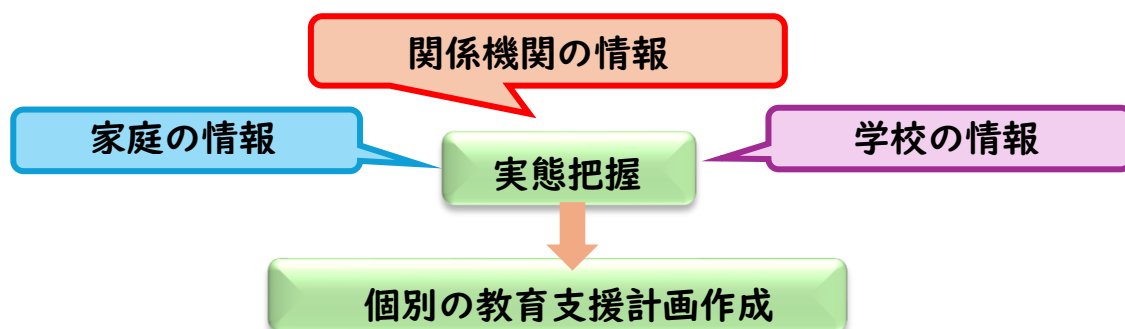
1 個別の教育支援計画について

個別の教育支援計画は、児童生徒の教育的ニーズに基づき、保護者や関係機関と連携を図りながら、長期的な視点で教育的支援を行うことを目的に、学校が作成・保管するものです。そして、本人や家族が望む地域生活の実現を願い、児童生徒や保護者の教育的ニーズを把握するとともに、福祉、医療、労働等の関係機関と連携を図りつつ、小学部から高等部卒業までの長期的な視点に立って、一貫して的確な教育的支援を行っていくための計画となります。



2 作成について

個別の教育支援計画の作成に当たっては、保護者の意向を踏まえつつ、関係機関等と本人の支援に必要な情報の共有を図ります。実態把握の際には、学校の情報だけではなく、家庭や関係機関からの情報を踏まえて多面的に捉えることが必要になります。ご協力よろしくお願いします。



3 活用について

- ① 学校での支援目標だけではなく、関係機関の支援目標や評価についても、できるだけ書き加えていきます。

関係機関で設定した目標についてもお知らせください。手書きで書き加えていただいても結構です。すでに書面（支援計画など）をお持ちでしたら、一緒にファイルにつづります。

- ② 将来に役立つ「記録」となるようにします。

このファイルを見せることで、どこの機関でもお子さんの実態が把握しやすくなる記録にしましょう。未確認の項目や書かれている内容について、指導グループ担当から詳しくお聞きすることがあります。ファイルに記入したくない情報がある場合は、ご意向を尊重します。

- ③ 「評価」欄などは、分かりやすく要点のみの記述となっています。

関係機関の方にも素早く目を通していただけるように「達成できているかどうか」についての記述が主となります。学校での取り組みの様子は、「個別の指導計画（評価）」に詳しく記入します。

- ④ 前年度の個別の教育支援計画は指導グループ担当から返却されますが、お子さんが二十歳になるまでご家庭で保管されることをお勧めします。

市町村のサポートファイル（「つながっと」「めむたっち」等）をお持ちの方は、個別の教育支援計画と一緒に保管されることをお勧めします。将来の障害基礎年金申請の書類作成時に役立つ情報となります。

- ⑤ 個別懇談の際に一時返却をします。

9月と2月の個別懇談時（高3は2学期終業式）に一時返却します。返却時以外は学校に保管しておりますが、保護者の方が関係機関への訪問等で必要になった場合は、随時返却いたしますので、指導グループ担当までお知らせください。

4 様式の変更について

令和3年度に文部科学省から個別の教育支援計画の参考様式についての事務連絡がありました。その事務連絡では、中央教育審議会において出された答申「令和の日本型学校教育」において、合理的配慮の提供などの特別支援教育に配慮したシステムの開発の促進、個別の教育支援計画の標準化の参考となる資料の提示などの支援を進めていく必要があると示され、こうした取組を通して合理的配慮の提供、引継ぎの充実を図っていく必要があります。

この事務連絡を基に、小学部1年生から高等部1年生の個別の教育支援計画の様式を変更していきます。新しい様式への移行作業は学校が行います。高等部2、3年生については現在使用している様式をそのまま使用します。

新しい様式は大きく「プロフィールシート」と「個別の教育支援計画」の2つで構成されます。「プロフィールシート」は旧様式の「フェイスシート」に記載されていた内容が記載されます。「個別の教育支援計画」は保護者や本人の願いをもとに長期目標や短期目標を記入します。

5 新しい様式～プロフィールシート～

1 ページ目

作成日： 年 月 日 更新日： 年 月 日
プロフィールシート

1. 本人に関する情報			
①氏名	②性別	③生年月日	④入会
④所属	⑤グループ	⑥入会	
⑦障害の状態等	主障害	知的障害	他の障害
	診断名	知的障害の診断日 年 月 日	
	診断を受けた病院名	年 月 日	
	手帳	療育手帳	年 月 交付
	療育手帳	年 月 交付	
	精神障害者保健手帳	年 月 交付	
⑧教育歴と在籍年月日	幼稚園等	園名：	年 月 日 ~ 年 月 日
	小学校	学校名：	年 月 日 ~ 年 月 日
	中学校	学校名：	年 月 日 ~ 年 月 日
	高等学校	学校名：	年 月 日 ~ 年 月 日
⑨検査	検査名	実施機関	検査数値
	検査日	年 月 日	IQ 資料
⑩備考			

1、本人、家庭に関する情報

主障害や診断名、在籍していた施設名や学校名、知的障害の診断日（病院で診断された日）、診断された病院名などを記載します。進路先への書類に確実に記載するため、指導グループ担当から確認させていただきますので、ご協力をお願いします。

検査の結果は最新のものを記載します。

2. 家庭に関する情報			
①住所	〒	②保護者	
③連絡先（住所）	1	0	3
	2	0	4
④備考			

2、家庭に関する情報

住所や緊急連絡先などを記載します。緊急連絡先は優先度順に記載します。

3. 在籍校			
名前	北海道東広域学校	住所	〒080-2475 東広域市西25条南2丁目7-3
連絡先	0155-37-6773 (FAX) 0155-37-3649	校長	鈴木 隆正

2 ページ目

様式①-2 作成日： 年 月 日 更新日： 年 月 日

4. 関係機関に関する情報			
①機関名	②利用開始日	③利用頻度	④担当者名
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		

4、関係機関に関する情報

利用している放課後等デイサービスや日中一時支援の施設などの利用開始日や利用頻度、担当者の名前を記載します。ケアマネがいる場合も記載します。

5. 身体と健康状態			
①身長	cm	②体重	kg
③血圧	mmHg	④SPO2(酸素飽和率)	%
⑤アレルギー	有	⑥服薬	有
⑦シヤント	有	⑧手術歴	有
⑨呼吸器ア	有	⑩その他ア	有
⑪服薬	朝	昼	夜
⑫服薬	朝	昼	夜
⑬服薬	朝	昼	夜

5、身体と健康状態

本人の身長、体重、血液型やアレルギーの有無や服薬の有無、医療的ケアの有無などを記載します。

6. 障害部位と状況																	
まひ、側弯、変形・脱臼の有無について図に矢印等で記入してください。																	
 	<table border="1"> <tr> <th>補装具名</th> <th>数</th> </tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>	補装具名	数														
補装具名	数																

6、障害部位と状況

まひ、側弯、変形・脱臼の有無について記載します。補装具を使用している場合は、補装具名と数も記載します。

3 ページ目

様式③-3
作成日: 0 年 0 月 0 日 更新日: 0 年 0 月 0 日

7. 発作

①てんかん ☐ ②喘息 ☐ ③その他 ()

④頻度 平均 回/ 日 ⑤最近の発作 年 月 日

⑥発作の詳細
薬名、タイプ、投与量

⑦医師機関 ⑧主治医

8. アレルギー

① 卵(全卵) ☐ そば ☐ 落花生 ☐ キウイフルーツ ☐
 卵(卵白) ☐ えび ☐ 乳 ☐ パナナ ☐
 卵(卵黄) ☐ かき ☐ 大豆 ☐
 小麦 ☐ くるみ ☐ りんご ☐
 その他 ()

②対応 薬 無 エピペン 有 備考

9. 医療的ケアに関わる特記事項

①手術歴

②医療的ケア
☐ 経胃管栄養 ☐ たんの吸引 ☐ 人口呼吸器による呼吸管理 ☐ 吸入
☐ 酸素療法 ☐ 血糖値測定 ☐ 人工肛門の管理 ☐ 導尿
☐ その他 ()

③その他

7、8、9 発作、アレルギー、医療的ケアにかかわる特記事項

前ページに「有」を選択した場合にこのページに詳しい内容を記載します。

発作、アレルギー、医療的ケアがない児童・生徒はこのページは使用しません。

6 新しい様式～個別の教育支援計画～

4 ページ目

様式④-1
作成日: 0 年 0 月 0 日 更新日: 0 年 0 月 0 日

個別の教育支援計画

1. 本人に関する情報

①氏名 0 ②学校名 北海道市立豊後中学校

③作成者 0

③願い
 本人の願い
 保護者の願い

③学校・家庭でのようす
 得意なこと
 好きなこと
 苦手なこと

2. 長期目標

①目標
 A
 B
 C

②評価
 A
 B
 C

③支援の目標に対する関係機関等との連携
 関係機関名 支援の内容

1、本人に関する情報

本人の願い、保護者の願いを書きます。学校や家庭の様子から、本人の得意なこと好きなことや苦手なことを簡潔に記入します。

2、長期目標

長期目標は1～3本立てます。小学部は1・3・5年生、中学部、高等部は1年生のときに立てます。長期目標の有効期間の満了年度末、または目標を変更した際の年度末に記載します。

寄宿舍に在籍している児童生徒は個別の生活指導計画の目標を記載します。放課後等デイサービスなどの福祉サービスを利用している場合は支援内容を記載、または書面がある場合はファイルと一緒にとじます。

5 ページ目

様式②-2 (0)

作成日: 0 年 0 月 0 日 更新日: 0 年 0 月 0 日

3. 1年次短期目標

④目標	⑤目標の評価

③合理的配慮を含む支援の内容

1.	継続
2.	継続
3.	継続

4. 2年次短期目標

④目標	⑤目標の評価

③合理的配慮を含む支援の内容

1.	継続
2.	継続
3.	継続

3、4、5、短期目標

1年次の目標も1～3本立て、年度末に評価を記載します。また、本人及び保護者と合意形成した合理的配慮の内容を記載します。文部科学省「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進（報告）」の別表を参考にしています。

「④支援の継続」には、年度末の評価時期に次年度も同じ支援が必要かどうかについて記載します。

6 ページ目

[illegible]

相談支援の記録

療育のための通園施設の利用記録やデイサービスの利用開始、終了などを「福祉の記録」として記載します。通院や手術、薬の変更、リハビリについては「医療の記録」として記載します。関係機関との会議については「支援会議」と記載します。就学相談や教育相談については「就学・教育相談」と記載します。手帳の交付や更新については「手帳の交付・更新」と記載します。この記録は出生時から記録を積み重ねていきます。

ヘッダーの追加

様式②

作成日: 0 年 0 月 0 日 更新日: 0 年 0 月 0 日

確認欄

このシートの情報も支援関係者と共有することに同意します。

年 月 日

保護者氏名

このシートの情報も進学先等へ引き継ぐことに同意します。

年 月 日

保護者氏名

確認欄

9月の個別懇談で個別の教育支援計画の内容を確認していただいてから、活用を開始します。

内容を確認し、個別の教育支援計画の情報を支援関係者と共有すること、情報を進学先に引き継ぐことを同意していただき、保護者氏名を記入してください。

この用紙は所属している学部を卒業するまで使用します。

現在高等部2、3年生の生徒は旧様式の同意書を引き続き使用します。

何か分からないことなどがありましたら、お気軽に指導グループ担当をとおしてご相談ください。

今後とも「個別の教育支援計画」をよりよくご活用いただけるよう、保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

